

KIND

No.40

令和7年3月発行

令和六年度 金城大学・金城大学大学院
卒業証書・学位記授与式
● 令和七年三月十八日(火) 午前十時三十分

会場 白山市松任文化会館 ピーノ

Kinjo Mind

特集

クラブ・同好会
活動報告

令和6年度
金城大学卒業証書・学位記授与式
金城大学大学院学位記授与式

「少子化時代を支える
新たな私立大学等の経営改革支援」事業に
金城大学の計画が選定されました。

令和6年度 金城大学卒業証書・学位記授与式 金城大学大学院学位記授与式

令和7年3月18日(火)
白山市
松任文化会館ピーノ



理事長表彰

伊藤 陽満里(社会福祉学科)

学長表彰

佐々木 志麻(社会福祉学科)/草分 真雪(子ども教育保育学科)/新谷 太一(理学療法学科)/三浦 海月(作業療法学科)/伊東 麗乃(看護学科)

答辞

捻原 奈桜(看護学科)

卒業証書・学位記 修了証書授与(代表学生)

佐々木 志麻(社会福祉学科)/三浦 海月(作業療法学科)/伊東 麗乃(看護学科)/唐川 結衣(公衆衛生看護学専攻科)/岡寄 太洋(大学院)

卒業生記念植樹目録贈呈

佐々木 志麻(社会福祉学科)

各種協会表彰

小川 香澄(社会福祉学科)/小森 菜央(社会福祉学科)/佐藤 彩香(子ども教育保育学科)/近藤 芽生(社会福祉学科)/横道 勇翔(理学療法学科)/和住 若奈(作業療法学科)/荒木 澄香(理学療法学科)/芝田 ゆめ(作業療法学科)/捻原 奈桜(看護学科)



クラブ 音楽部

大学・短大問わず音楽やバンド演奏が好きな部員が集まっています。部員は授業の妨げにならないよう配慮しつつ、空き時間や休日など思いのタイミングで伸び伸びと練習している点が特徴です！毎年恒例の文化祭でのライブ演奏はもちろん、本年度は石川県立大学様との合同ライブKINJIPU!を約5年ぶりに開催するなど、先輩達が紡いできた交流や伝統を再び繋ぎ直した記念すべき年になりました！



クラブ 硬式野球部

私たち硬式野球部は、月、水、金、土曜日の週4日練習に励んでいます。本年度は「全員が野球を楽しむ」ということに焦点を当てて活動し、達成できたと思います。日々の活動を通して野球部間の繋がりができることが部活動やスポーツの良さだと感じています。また、息抜きとしての野球を楽しむことはとても気持ちが良いです。目標の1部昇格を目指し、来年度も部員一丸となって頑張ります。



クラブ 男子バレーボール部

男子バレーボール部は昨年から活動を再開しました。メンバーは3人と少人数で活動しています。十分な練習をすることは難しいですが、今の自分たちに必要なことを考えて練習をしています。経験を問わずメンバーを募集しています。楽しい雰囲気の中で練習していますので、興味のある方は是非参加してください。来年は6人制の試合に出られるようにメンバーを集めて、北信越1部リーグに昇格することが目標です。



クラブ 男女バスケットボール部

男子13名、女子14名の27名で日光アリーナで活動しています！本年度は大会や練習試合に積極的に参加したほか、インカレ予選に向けても練習を行いました。部には短大生も所属しており、学年、男女、経験者、未経験者関係なく、部員同士の仲がとても良く、和気あいあいとした雰囲気です。初心者の方も大歓迎！今後も大会や練習試合への参加を継続し、上位リーグ昇格を目指します！



同好会 しゅわっち

月1回、看護学部棟で活動しています。仲の良いサークルで、先輩や後輩、他学部の学生と交友関係を築いています。活動では自己紹介や手話検定5級レベルの日常生活で用いる単語を、互いに調べ合いながら学んでいます。本年度は学生会や学部別の新入生歓迎会で新入生に手話の歌を披露するため、選曲した曲の手話の習得に励みました。外部での活動や手話検定に挑戦することを目標に頑張ります。



同好会 畑サークル

短大の美術学科から生まれたサークルで学内の空き地を利用し、野菜やハーブなどを育てています。本年度は初夏に短大のエントランス付近にある梅の木から収穫した青梅で梅干しを作りました。天日塩を使って紫蘇につけ、3日間天日干しにした梅干しは酸味が爽やかでとても美味しかったです。金城祭では地元農家から仕入れた無農薬のさつまいもを使った、さつまいもチップスを販売しました。

その他のクラブ・同好会はこちら

クラブ 児童文化研究会

同好会 バドミントンサークル

同好会

コミュニティサークル金梅

同好会

ソシャゲ、ボドゲ同好会

同好会 STサークル

同好会 アイディアサークル

同好会

アナログゲーム部

同好会

男子バスケットボール部

クラブ・同好会活動報告

学生活動支援費から援助金を交付しているクラブ・同好会の活動報告については、以下の通りです。

クラブ 金城大学ダンス部

大学・短大の全学部全学科の学生がストリートダンスを中心にさまざまなジャンルに取り組んでいます。イベント出演のほか、22年継続して自主公演も行っています。今回は笠間キャンパスに近いトレインパークをイメージして電車をテーマにしたストーリーをつくりました。

本年度は能登地震の避難所での健康ダンス教室や交流会参加を中心としたボランティアにも複数回参加しました。少しでも被災者の心身の健康の力になれていばうれしいです。これからも被災者支援のボランティア活動を継続し、復興のお手伝いをするここと、23回目の自主公演も良いものになるように頑張りたいです。



クラブ VORABO

大学・短大合わせて45名が所属するボランティアサークルです。募金活動、被災地支援などを通して支援が必要な方々に寄り添い、共に成長できる場を大切にしています。能登半島地震や豪雨災害後、「地域の大学が能登を応援♡」を合言葉に長期的な活動を展開しています。瓦礫撤去のほか、集会所での傾聴などにも携わり、被災者の方々と直接向き合う貴重な機会となりました。

来年度は、高齢者、障がい者、子どもといった世代間交流を強化したいです。これからも「ありがとう」という言葉を大切にボランティア活動を続けていきます。



クラブ 女子バレーボール部

「日本一」という目標を達成すべく、全国各地からレベルの高い選手が集まっています。個人の成長とチームのレベルアップのために切磋琢磨する中、楽しさと厳しさを追求し日々練習に取り組んでいます。本年度は人数が少ない中で互いに協力し合い、質の高い練習ができるように努力をしました。選手間で叱咤激励することで、1年間通して大きく成長できたと感じています。

新入生を含めた14名全員が高い意識を持って練習に取り組み、自信を持って試合に挑めるような質の高い練習を追求し、これまで以上の結果を出せるよう頑張ります。



クラブ 女子卓球部

現在、部員は1年生5名、2年生4名、3年生2名の計11人で日光アリーナで活動しています。毎日明るく元気に練習やトレーニングに励んでいます。部の良さは、学年関係なく全員で仲良く、部員全員が信頼関係を大切にチームが一丸となり、目標に向かって切磋琢磨しているところです。また、全員勉強と部活の両立をしながら日々成長出来るように努力しています。

来年度は全日本大学総合卓球選手権大会団体の部でベスト8以上に入ることを目標としています。春、夏、秋に行われる北信越大会での連覇、3冠の達成も目指しています。



同好会

イラストサークル たまご工房

イラストを描くことや漫画・アニメが好きなメンバーが所属しています。金城祭ではポストカードの作成、展示を頑張りました。皆さんにイラストを見ていただけるように各自ポストカードを作成し、展示方法も工夫しました。おとなしいメンバーが多いですが、イラストのことにになると熱心です。絵について語りたい、アドバイスをほしい、一緒に描く仲間がほしい方は学年問わず大歓迎です。



同好会

チームヒショケン

ビジネス実務学科2年生の秘書検定準1級合格者を中心メンバーとして、1年生や高校生に面接指導などを行っています。お辞儀や挨拶などの立ち居振る舞いを教えたり、秘書検定準1級面接試験対策の講座を実施したりと、一人でも多くの合格者を出すことを目標としています。メンバーは皆明るくとても和やかな雰囲気です。準1級取得で身に付けたスキルや知識を磨き続け、自己研鑽に励んでいます。



同好会

金城大学ローターアクトクラブ

石川県内のローターアクトクラブの役員の方と一緒に、清掃活動や募金活動などのボランティア活動をしています。本年度は他組織に所属する社会人と交流し、砺波市での発表会や金沢城リレーマラソンなどに参加しました。他組織のメンバーとも交流があるため、一般企業に興味を持っている方は、さまざまな情報や繋がりを得ることができます。来年度もボランティアに力を入れ、他組織とも活動をしたいです。



同好会

フットサルサークル

本年度開設した新しいサークルです。初心者が多く、未経験者も気軽に参加できます。初年度は練習内容などを明確にし、より多く試合が行えるように取り組みました。現在は月に2回、金沢の体育館で活動しています。みんなで和気あいあいと楽しみ、さまざまな学部のメンバーとの交流が生まれています！これからもサークル活動を通して出会った人との交流を深めながら、フットサルを楽しみたいです。

金城学園の建学の精神／金城大学の設立の理念など

金城学園

建学の精神

遊学の精神の涵養

何ものにもとらわれず、自由に広く世の中を見聞し、人格を高め磨いていくこと。

良妻賢母の育成

周りの人々がより良く幸せに生きるための支えとなる人材を育成すること。

教育理念

率先垂範、質素勤勉

(創始者：加藤廣吉・加藤せむ)

教育とは云うてきかす事ではない。
して見せる事でもない。している事である。(二代目：加藤二郎)

教育とは先生と学生の全人格のぶつかり
合いの中から生まれてくる学生への影響、
それも何らかのよい影響である。(三代目：加藤晃)

金城大学

設立の理念

明日の福祉社会を先導する
福祉のリーダー的存在の養成

目的及び使命

教育基本法及び学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を養い、文化の向上及び社会の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。(金城大学学則 第1条)

後援会の最新情報は
webでもご確認いただけます

<https://www.kinjo.ac.jp/ku/kouenkai/>



「少子化時代を支える新たな 私立大学等の経営改革支援」事業に 金城大学の計画が選定されました。

文部科学省及び日本私立学校振興・共済事業団が実施する「少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援」事業において、金城大学が申請した「地域とともに歩む次世代人材育成ブランディング事業」がメニュー1「少子化時代をキラリと光る教育力で乗り越える、私立大学等戦略的経営改革支援」の対象事業として選定されました。

本事業は、社会・地域等の将来ビジョンを見据え、自治体や産業界等と緊密に連携しつつ、社会・地域等の未来に不可欠な専門人材の育成を担うことを目的として、教育・研究面の構造的な転換や資源の集中等による機能強化を図ること等により、未来を支える人材育成機能強化に向けた経営改革を行う、キラリと光る私立大学等を支援するためのものです。

金城大学の事業概要

石川県の「成長戦略」「創造的復興プラン」や白山市の「総合計画」等を見据え、全学部の異分野融合による多職種連携教育プログラムを新規開設する。加えて地域連携の拡充に課題解決型実践プロジェクトの発展、多文化共生を推進する国際交流の充実を図る。これら3つの取り組みを通じて、新ブランド構築による学生市場の拡大を期すとともに集中的経営改革を進め、持続可能かつ幸福度の高い地域づくりに資する次世代人材の育成を担う。

【参考】

日本私立学校振興・共済事業団ホームページ（私学振興事業本部私立大学等経常費補助金ページ）



少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援

メニュー1：キラリと光る教育力

地域とともに歩む次世代人材育成ブランディング事業

金城大学の事業計画に関しましては、右記QRコードからもご確認ください。



事業イメージ図

課題1

総合大学としてのブランド戦略への対応

課題2

日台交流拡大及び留学生による地域活性化に向けた施策充実

「保健、医療、福祉及び幼児教育・保育」と「総合経済」の融合・連携による人材育成

金城ローカルイノベーター育成プログラム(KLIP)
現場・実践フィールドワーク

金城多職種連携教育プログラム(KIPE)
学部間の連携によるクロス戦略

金城国際地域共生プログラム(KILC)
留学生の市場拡大と地域共生

金城大学の「目指す姿」

地域の「あらゆる人々の幸せと豊かさ」を導く
ローカルイノベーションリーダーの育成 ▶▶▶ 新たなブランド力向上

地域住民

石川県・白山市

地域産業

キラリと光る教育力を生かした経営改革

総合経済学部の新設
既設学部及び
短期大学の定員減

段階的な組織再編
短期大学を含めた
経営資源の集中と強化

聖域なき経営改革
業務改革、
人事制度改革

情報公開の促進
全教職員が一枚岩となる
組織風土の醸成

KIND

金城大学後援会
会報誌【KIND】第40号
令和7年3月25日発行

編集兼発行 | 金城大学後援会 事務局
学校法人 金城学園理事長 | 加藤真一
金城大学学長 | 米島 學
後援会会長 | 高松書与志(高松機械工業株式会社 代表取締役会長)

空間キャンパス | 石川県白山市空間町1200 TEL:076-276-4400 FAX:076-275-4316
松任キャンパス | 石川県白山市倉光1丁目250 TEL:076-276-6630 FAX:076-275-6651
URL | <https://www.kinjo.ac.jp/ku/koenkai/> E-mail | u-koenkai@kinjo.ac.jp